

事業名
町営砂辺住宅（C棟）空調設備等機能復旧事業
北谷町健康トレーニングセンター等備品購入
都市公園施設維持管理事業
防災拠点整備事業（区域内道路等整備）
幼稚園管理事業
学校給食センター管理事業
町立博物館展示制作業務
7 件

事 業 評 価 書

補 助 事 業 名	町営砂辺住宅(C棟)空調設備等機能復旧事業						
補 助 事 業 者 名	北谷町長						
実 施 場 所	北谷町字宮城地内						
補助事業の成果の目標	<p>北谷町営砂辺住宅のC棟は、建設から9年以上が経過しており、空調設備等が老朽化により正常に機能していない状態である。 このため、本事業を実施することにより、入居者のより良い住環境の整備・充実を図ることを目標とする。</p>						
補 助 事 業 の 内 容	機能復旧事業 空調設備42台、換気設備28台						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 10,890,000	円	円	円	円	円 10,890,000
	交付金額	8,800,000					8,800,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより入居者のより良い住環境の整備・充実を図ることができた。さらに、入居者へのアンケート調査においても、「整備後、居住空間の快適さが向上した。」との回答を多数得られたことから、本事業の成果目標は達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。)により、地域住民への周知を図る。 1) 本事業実施前に入居者へ配布する案内書に記載済 2) 北谷町公式ホームページへ記載済</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も当施設の維持管理を適切に行い、入居者の良好な住環境の保全に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	北谷町健康トレーニングセンター等備品購入					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字美浜地内					
補助事業の成果の目標	<p>北谷町健康トレーニングセンターは平成23年4月より供用を開始しており、今年で14年目を迎える。現在トレーニング室にある機器は供用開始当初から使用しているものがほとんどであり、耐用年数は過ぎ、老朽化が進んでいるが、修繕を繰り返しながら使用している状況である。</p> <p>本事業において、当施設の機器の更新を行い更なるサービスの向上を図ることで、高齢者をはじめ地域住民が安全かつ継続的に施設を利用できる環境を整備することにより、健康増進及び生活習慣病予防に寄与することを目的とする。</p>					
補助事業の内容	運動機器21台、 審判台 1台					
補助事業の始期及び終期	令和6年度					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 25,300,000	円	円	円	円 25,300,000
	交付金額	20,346,000				20,346,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、高齢者をはじめ地域住民が安全かつ継続的に施設を利用できる環境を提供することができた。また、施設利用者及び地域住民にアンケート調査を実施した結果、トレーニングマシンのリニューアルにより「利用環境が良くなった(100%)」、「モチベーションが上がった(98%)」との回答を得ており、目標を達成できていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 トレーニングマシン及び審判台の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。）により、本事業に係る地域住民への周知を行った。 (1) 町公式ホームページへ5月掲載 (2) 町広報誌「広報ちゃたん 2025年6月号」へ掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後もトレーニングマシン及び審判台等の維持管理を適切に行い、高齢者をはじめ地域住民が安全かつ継続的に施設を利用できる環境づくりに努める。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	都市公園施設維持管理事業						
補助事業者名	北谷町長						
実施場所	北谷町地内						
補助事業の成果の目標	<p>本町には33園の都市公園があり、子どもや高齢者をはじめ、様々なイベント等で多くの町民が利用している。これらの公園を誰もが安全で安心して利用できるよう、遊具やベンチの維持補修管理、街灯や公衆トイレ等電気水道設備の維持管理を行っている。</p> <p>本事業を実施することで、今後も安定的な施設の維持運営を図ることを目標とする。</p>						
補助事業の内容	公園施設の光熱水費、清掃委託料						
補助事業の始期及び終期	令和6年度						
事業費及び交付金額		令和6年度					計
	事業費	円 37,854,015	円	円	円	円	円 37,854,015
	交付金額	32,000,000					32,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、公園施設の安定的な運営、施設利用者への安心安全な環境を提供することができた。 また、事業実施期間中(R6.7～R7.2)の公園施設利用者数は980,119人で、安定的な施設の維持運営ができたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。）により、本事業に係る地域住民への周知を行った。 (1) 町公式ホームページへ5月掲載 (2) 町広報誌「広報ちゃたん 2025年6月号」へ掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	<p>今後も公園施設の街灯や公衆トイレ等電気水道設備の維持管理を適切に行い、公園施設の安定的な運営、施設利用者への安心安全な環境づくりに努める。</p>						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事 業 評 価 書

補助事業名	防災拠点道路整備工事							
補助事業者名	北谷町長							
実施場所	北谷町字吉原地内							
補助事業の成果の目標	現在、防災拠点整備に向けて、消防・救急機能、食糧配給機能（給食センター）の集約化、津波などの災害時における西海岸地域の観光客や住民の避難場所の確保を目的に各事業を進めているところであります。本道路は、防災拠点へのアクセスするための新設道路であり、整備することにより災害時における交通路の確保を図るものとする。							
補助事業の内容	平成28年度(用地買収 学校用地 A=2,739.33㎡ 3筆) 平成29年度(用地買収 学校用地 A=209.60㎡ 1筆) 平成30年度(整備工事 L=150.54m 車道 W=12.0m 歩道 W=2.5m 磁気探査 一式) 令和元年度(整備工事 L=58.55m 車道W=8.0m) 令和2年度(路盤整備 L=53.6m 車道W=8~12.0m 歩道 W=2.5m As舗装 L=229.9m 区画線設置 L=265m) 令和6年度(整備工事 L=87m 車道等 W=12m)							
補助事業の始期及び終期	平成28年度～令和2年度、令和6年度							
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和6年度	計
	()は単独費含む 事業費	円	円	円	円		円	円
		70,143,283	5,367,017	56,894,400	50,248,000	19,690,000	(37,694,800) 34,369,500	240,037,500 236,712,200
	交付金額	70,100,000	5,300,000	56,894,400	50,000,000	19,550,000	29,849,000	231,693,400
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、災害時における交通路を確保することができた。また、施設利用者及び地域住民にアンケート調査を実施した結果、「県道24号への通行利便性がよくなった」、との回答を得ており、目標を達成できていると評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)により、本事業に係る地域住民への周知を行った。 (1) 交渉時に権利者へ配布する事業説明書に記載済み (2) 本工事前に地域住民へ配布する工事説明書に記載済み (3) 工事看板に記載 (4) 町公式ホームページへ5月掲載</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も沖縄県の都市計画事業である県道24号バイパスの進捗に合わせた事業を実施し、防災拠点である消防施設や給食センターおよび近隣からの交通路の確保に努める。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	幼稚園管理事業					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町地内					
補助事業の成果の目標	<p>本町では「運動遊びの工夫」「言葉による伝え合い」を幼稚園の実践項目として掲げ、幼稚園において生きる力の基礎を育むために4園を運営している。本事業を実施することで、円滑な幼稚園経営を維持し、幼児の安定した園生活のための環境を整備することを目的とする。</p>					
補助事業の内容	幼稚園教諭の給料及び報酬 27名					
補助事業の始期及び終期	令和6年度					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 54,180,335	円	円	円	円 54,180,335
	交付金額	40,000,000				40,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、幼児の安定した園生活のための環境を整備し、円滑な幼稚園経営を維持することができた。また、事業実施期間中の教育日数は132～133日で、安定的な幼稚園経営を行えたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示を含む。)により周知を行った。 (1)町広報誌 2025年6月号に掲載予定 (2)ホームページに掲載</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続しての事業を実施。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事業評価書

補助事業名	学校給食センター管理事業					
補助事業者名	北谷町長					
実施場所	北谷町字桑江地内					
補助事業の成果の目標	<p>学校給食は、身体の発育期における児童生徒にバランスのとれた栄養ある食事を提供し、健康増進及び体位の向上を図るものであり、教育の場である学校等で児童生徒と一緒に喫食することは大切なことである。学校給食は学校生活を豊かにするとともに、良い食習慣を身につけさせ、好ましい人間関係を育成する等、教育効果を高めるものである。</p> <p>本町では、1日あたり約3600食の給食を調理・提供しており、多くの調理師を確保し大型の厨房機器を使用して調理している。</p> <p>調理用釜や炊飯設備等の大型機器を稼働させるため、燃料や水及び電気等も多く消費している。</p> <p>本事業を実施することで、今後も安定的に学校給食を提供できる環境の維持を図る。</p>					
補助事業の内容	調理員の給料及び手当 18名 調理設備に関する燃料費及び光熱水費					
補助事業の始期及び終期	令和6年度					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 47,658,674	円	円	円	円 47,658,674
	交付金額	44,045,000				44,045,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を実施したことにより、調理員それぞれが児童生徒の心身の健全な発達のため、学校給食事業を行うことができた。燃料費等物価高騰に対しても、安定的に学校給食を提供できる環境を維持することができたと評価する。 また、学校給食を提供された児童生徒数は幼稚園223人、小学校1,974人、中学校991人の計3,188人となっている。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を以下に記載(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)し、地域住民へ周知した。 ① 町広報誌へ掲載予定(広報ちやたん6月号) ② 町ホームページ</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安定的に学校給食を提供できる環境を維持する。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	町立博物館展示制作業務								
補助事業者名	北谷町長								
実施場所	北谷町伊平地内								
補助事業の成果の目標	北谷町立博物館は「北谷町の歴史・文化・自然を未来につなぎ、未来に活かす 北谷・文化発信拠点」を基本コンセプトとし、①体験できる博物館、②学べる博物館、③探求する博物館、④観光資源としての博物館の4つのテーマに基づき整備を進めている。町立博物館を整備することにより、本町の歴史・文化・自然の継承・発信の拠点となることを目的とする。								
補助事業の内容	町立博物館展示制作業務								
補助事業の始期及び終期	令和3年3月から令和7年3月まで								
事業費及び交付金額			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
	基金造成額	交付金額	円	円	円	円	円	円	円
		市町村費等	200,000,000	50,000,000	50,000,000	79,000,000	0	0	379,000,000
		運用益	0	0	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	0	0	0	0
	基金処分量	200,000,000	50,000,000	50,000,000	79,000,000	0	0	379,000,000	
	基金残額	0	0	0	127,600,000	251,400,000	0	379,000,000	
基金残額	200,000,000	250,000,000	300,000,000	251,400,000	0	0			
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【補助事業の成果及び評価】								
	<ul style="list-style-type: none"> ・当初の予定通り業務を完了し、11月20日にグランドオープンした。 ・開館から4ヶ月経過した令和7年3月末時点で入館者数17,000人を達成している。 ・各種メディア等の取材や、民間の日帰りバスツアーの行程に組まれるなど好評を得ている。 ・令和7年7月から実施した来館者アンケートの結果、93%の方から良い印象を得ている。なかでも、そのうち8割を超える方から「予想よりも良かった」との回答があり、高い満足度がうかがえる。また、次回の企画展等を望む声が5割を超え、自由意見においても北谷町の歴史への理解が深まったとの意見が多数寄せられた。これらの結果から、本町の歴史・文化・自然に関する情報発信を効果的に機能していると評価する。 								
事業の改善措置及び今後の対応	【地域住民への周知の実施状況】								
	<p>本施設の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下（防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。）に記載し、本事業に係る地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本施設の掲示板等設置済み 2. 町広報誌・HPへ掲載済み（令和7年6月） 								
事業の改善措置及び今後の対応	今後も施設が有効利用されるよう各種イベント等を定期的で開催するなど周知活動および機能の充実を図る。								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし								